

呼

身体障害者診断書・意見書（呼吸器機能障害用）

氏 名	年 月 日生	男 女
住 所		
①障害名（部位を明記）		
原因となった ②疾病・外傷名	交通，労災，その他の事故，戦傷，戦災， 自然災害，疾病，先天性，その他（ ）	
③疾病・外傷発生年月日 年 月 日・場 所		
④参考となる経過・現症（エックス線写真及び検査所見を含む。）		
障害固定又は障害確定（推定） 年 月 日		
⑤総合所見（再認定の項目も記入）		
〔 将来再認定 要（軽度化・重度化）・ 不要 〕 〔 再認定の時期 年 月 〕		
⑥その他参考となる合併症状		
上記のとおり診断する。併せて以下の意見を付す。 年 月 日		
病院又は診療所の名称 所 在 地 診療担当科名 科 医師氏名 印		
身体障害者福祉法第 15 条第 3 項の意見〔障害程度等級についても参考意見を記入〕 障害の程度は，身体障害者福祉法別表に掲げる障害に ・ 該当する （ ） 級相当） ・ 該当しない		
注 1 障害名の欄には，呼吸器機能障害と記入し，原因となった疾病・外傷名の欄には，肺気腫等障害の原因となった疾病等を記入するとともに，該当する事項を○で囲んでください（「その他」を囲んだ場合は（ ）内に具体的に記入してください。）。		
2 障害区分や等級決定のため，改めて状況及び所見についてお問い合わせする場合があります。		

呼吸器機能障害の状況及び所見

(該当するものを○で囲むこと)

1 身体計測

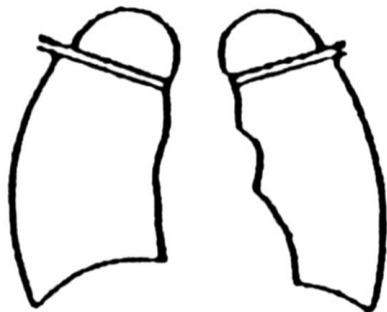
身長            cm                      体重            kg

2 活動能力の程度

- ア 激しい運動をした時だけ息切れがある。
- イ 平坦な道を早足で歩く、あるいは緩やかな上り坂を歩く時に息切れがある。
- ウ 息切れがあるので、同年代の人より平坦な道を歩くのが遅い、あるいは平坦な道を自分のペースで歩いている時、息切れのため立ち止まることがある。
- エ 平坦な道を約100m、あるいは数分歩くと息切れのため立ち止まる。
- オ 息切れがひどく家から出られない、あるいは衣服の着替えをする時にも息切れがある。

3 胸部エックス線写真所見 (      年      月      日)

- ア 胸膜癒着 ( 無・軽度・中等度・高度 )
- イ 気腫化 ( 無・軽度・中等度・高度 )
- ウ 線維化 ( 無・軽度・中等度・高度 )
- エ 不透明肺 ( 無・軽度・中等度・高度 )
- オ 胸郭変形 ( 無・軽度・中等度・高度 )
- カ 心・縦隔の変形 ( 無・軽度・中等度・高度 )



4 換気の機能 (      年      月      日)

- ア 予測肺活量    .    .    L (実測肺活量    .    .    L )
- イ 1秒量    .    .    L (実測努力肺活量    .    .    L )
- ウ 予測肺活量1秒率    .    % ( $=\frac{1}{\text{ア}} \times 100$ )

(アについては、下記の予測式を使用して算出すること。)

肺活量予測式 (L)

男性  $0.045 \times \text{身長 (cm)} - 0.023 \times \text{年齢 (歳)} - 2.258$

女性  $0.032 \times \text{身長 (cm)} - 0.018 \times \text{年齢 (歳)} - 1.178$

(予測式の適応年齢は男性 18-91 歳, 女性 18-95 歳であり, 適応年齢範囲外の症例には使用しないこと。)

5 動脈血ガス ( 年 月 日)

ア O<sub>2</sub>分圧

① 室内気での検査数値 : \_\_ \_\_ \_\_ . \_\_ Torr

② 酸素吸入中での検査数値 : \_\_ \_\_ \_\_ . \_\_ Torr

(酸素吸入の状況 \_\_\_\_\_ )

イ CO<sub>2</sub>分圧 : \_\_ \_\_ \_\_ . \_\_ Torr

ウ pH : \_\_ . \_\_ \_\_

エ 採血より分析までに時間を要した場合 \_\_ \_\_ 時間 \_\_ \_\_ 分

オ 耳朶血を用いた場合 : [ \_\_\_\_\_ ]

(注1) O<sub>2</sub>分圧については, 原則として室内気 (room air) での検査数値とする。

(注2) O<sub>2</sub>分圧が, 本人の状態により酸素吸入中の数値しか得られない場合は,

「② 酸素吸入中での検査数値」に数値及び酸素吸入の状況を記載すること。

6 その他の臨床所見